

- 問1 アフリカ大陸の南部に位置する南アフリカ共和国の経済的な特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. ASEANの中心的な国として、近年は電子機器や半導体の輸出が急速に伸びている。 | 2. 広大な土地を利用した大豆の栽培や、鉄鉱石などの資源輸出が経済の柱となっている。 | 3. 金やプラチナなどの豊富な鉱産資源の産出に加え、アフリカ州の中で工業化が進んでいる。 | 4. 1人あたりの国民総所得は世界最高水準であり、輸出のほとんどを原油などのエネルギー資源が占める。 |
|--|--|--|--|
- 問2 ロシア連邦などに分布する「タイガ」と呼ばれる地帯の説明として、最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|----------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 広葉樹と針葉樹が混ざり合っている | 2. 寒さに強い針葉樹を中心とした森林が広がっている | 3. 一年中凍りついている永久凍土の上にコケ類が生えている | 4. 乾燥に強い丈の短い草が生える草原が広がっている |
|---------------------|----------------------------|-------------------------------|----------------------------|
- 問3 世界の主要な山脈を「険しい山地が分布する地域」としてまとめた資料において、アジアのヒマラヤ山脈や北アメリカのロッキー山脈と同様に、ヨーロッパ地域で広範囲が網掛け（強調）される国々があります。その国々の特徴について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. ロシアやウクライナは、安定陸塊と呼ばれる非常に古い平原が国土の大部分である。 | 2. スイスやイタリアは、アルプス山脈などの険しい地形が国土の大部分を占めている。 | 3. イギリスやフランスは、広大な平原が広がっており、山地の占める割合が極めて低い。 | 4. ドイツやポーランドは、北海沿岸から続く平坦な低地によって国土が構成されている。 |
|---|---|--|--|
- 問4 ヨーロッパ州の主要国における産業の特徴について、統計上で年間8000万人を超える外国人旅行者が訪れる世界的な観光大国であり、かつ小麦の生産量が3800万トンを超えて欧州最大級である国を選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. イギリス | 2. イタリア | 3. フランス | 4. ドイツ |
|---------|---------|---------|--------|
- 問5 ヨーロッパ大陸の北西、大西洋上に位置する島国であり、グレートブリテン島やアイルランド島の北部などの地域によって構成されている国はどこですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. フランス | 2. ドイツ | 3. イタリア | 4. イギリス |
|---------|--------|---------|---------|
- 問6 ノルウェーの西海岸に見られる、海岸線が複雑に折れ曲がり、陸地の奥深くまで細長い湾が続く地形の名称を何といいますか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|----------|-------------|
| 1. カルデラ | 2. リアス海岸 | 3. フィヨルド | 4. ラグーン（潟湖） |
|---------|----------|----------|-------------|
- 問7 ノルウェーなどの北ヨーロッパの高緯度地域で見られる、かつて氷河によって深く削られたU字型の谷に、海水が深く入り込んで形成された複雑な形状の入り江を何といいますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|-------------|
| 1. カルスト地形 | 2. フィヨルド | 3. リアス海岸 | 4. 三角州（デルタ） |
|-----------|----------|----------|-------------|
- 問8 2017年におけるヨーロッパ主要4か国（イギリス、フランス、ドイツ、イタリア）の貿易統計を比較した際、輸入額が輸出額を1000億ドル以上も上回る大きな貿易赤字を記録している国はどこですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. フランス | 2. イタリア | 3. ドイツ | 4. イギリス |
|---------|---------|--------|---------|
- 問9 ヨーロッパ連合（EU）加盟国の間で行われている、国境を越えた移動や経済的な協力に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 域内での経済格差をなくすため、企業の工場を賃金の安い他国へ移転することを禁止している。 | 2. 加盟国間の国境を移動する際、パスポートなしで行き来できるようにする協定が結ばれている。 | 3. 域内独自の軍事力を強化するため、すべての加盟国に対して共通のパスポートの所持と軍事訓練を義務付けている。 | 4. 加盟国の言語をすべて一つの共通言語に統一することで、教育や行政の効率化を図っている。 |
|--|--|---|---|
- 問10 欧州連合（EU）の加盟国間では、経済や政治の統合が進む一方で、それぞれの国の経済状況や社会情勢により、加盟や離脱に対する考え方が異なります。ある国では、市場の拡大や、開発が遅れている地域への補助金といった経済的な恩恵を期待して2013年に加盟しました。一方で、別の国では、EU域内からの移民の増加や、共通のルールによって自国の独自の文化が失われることへの懸念から、国民投票を経てEU離脱を選択しました。これらの状況に該当する国の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 期待して加盟した国がクアロアチア、離脱を選択した国がイギリス | 2. 期待して加盟した国がイギリス、離脱を選択した国がクアロアチア | 3. 期待して加盟した国がドイツ、離脱を選択した国がフランス | 4. 期待して加盟した国がイタリア、離脱を選択した国がスウェーデン |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
- 問11 ヨーロッパ大陸は比較的高い緯度に位置していますが、その割には冬の寒さが厳しくなく、温暖な気候となっています。この理由について、風と海流の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 偏西風が、暖流である北大西洋海流の上空を通ることで、暖かい空気を大陸内部へと運んでいるため。 | 2. 季節風が、寒流の影響を弱めるために大西洋から湿った空気を絶えず送り込んでいるため。 | 3. 貿易風が、赤道付近で温められた海水を北へと運び、大陸沿岸の気温を上昇させているため。 | 4. 上昇気流が、大陸内部で発生することによって、北極側からの冷たい空気の流入を遮断しているため。 |
|---|--|---|---|
- 問12 各国の電源構成において、発電量全体に占める割合がフランスでは原子力が約七割弱と最も多く、日本では火力が約七割弱と最も多くなっているという統計があります。このようなフランスと日本の電源構成の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. フランスは水力発電が電源の約七割を占めるが、日本は原子力発電を最も主要なエネルギー源としている。 | 2. フランスは火力発電を主な電源としているが、日本はアルプス山脈のような地形を活かした水力発電が中心である。 | 3. フランスと日本はともに、太陽光や風力などの再生可能エネルギーが発電量の七割以上を占めている。 | 4. フランスは原子力発電を主力としているが、日本は石炭や天然ガスなどをを用いる火力発電を主力としている。 |
|---|---|---|---|
- 問13 ある国の貿易構造について、輸出相手国の第1位がアメリカ合衆国であり、かつ輸出総額の約43%をヨーロッパ連合（EU）加盟国が占めている状況において、この国が2020年にEUから脱退（ブレグジット）した理由として、最も適切な背景はどれか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. EUの共通政策による規制や、加盟国間での移動の自由に伴う移民の増加に対し、自国の主権を回復しようとする動きが高まったため。 | 2. 自国通貨のポンドを廃止して共通通貨ユーロを導入することを決定したが、国内の反対派による暴動が起きたため。 | 3. EUからの脱退によって、隣国であるフランスやドイツとのすべての関税を撤廃し、輸出額をさらに増やすことを目的としたため。 | 4. アメリカ合衆国との自由貿易協定を優先するため、EU加盟国への輸出割合が1割以下にまで低下したため。 |
|--|---|--|--|